

市政懇談会以降の取組や考え方

【分類】

A: 要望等の趣旨に沿って措置したもの(既に取り組んでいるもの)

C: 当面は実現できないもの

E: 意見・提言として受けたもの

B: 実現に努力しているもの

D: 実現が極めて困難なもの

F: 現状等の説明を求められたもの

No.	地区	項目	意見要望	回答(7月3日)	分類	進捗状況(12月末日時点)
-----	----	----	------	----------	----	---------------

■企画部

1	埼玉	官民協働一民間主導による公共的課題の実現一	官と民の役割分担の多様化を明確にする。(自助、公助、共助)それぞれの立場の役割を再確認すべきでは。より良い協働とは何なのか、一人一人の市民の意識改革と参加を促す仕組みを構築させることが必要。	今回いただきました御意見は、今後の事業のあり方を検討する上での参考とさせていただきます。	E	協働のまちづくり行動計画見直しの際の参考にします。
---	----	-----------------------	---	--	---	---------------------------

■市民生活部

1	松浦町	信号機の設置	主要地方道西那須野那須線の学童通学路に信号機を設置してほしい。(パン屋の先のコンビニと、アパートの間)現在は、児童登下校監視活動で町内自主パトロールのメンバーとPTAメンバーが誘導中だが、車を止めての誘導がしにくい。手動式でもよいので設置してほしい。また、最近ではコンビニや分譲地の開発が行われ、ますます通行者が増加し事故が懸念される。	昨年度も要望をいただき、市から那須塩原警察署に要望しておりますが、現状では設置決定の回答はいただいておりますので、手動式(押しボタン式)の信号機の設置について、引き続き那須塩原警察署に要望を行います。	A	信号機設置の要望については、毎年市から那須塩原警察署に要望しておりますが、現状では要望箇所への設置決定の回答ありませんので、手動式(押しボタン式)の信号機の設置について、引き続き那須塩原警察署に要望を行います。
2	上厚崎2丁目	小学生の登校時間における警察等の配置依頼	現在唐杉街道は、非常に交通量が多くなっている。丁字路等に信号機もなく、また、横断歩道に歩行者がいても車が止まること無い状態で走行している。特に、朝、小学生が横断歩道を渡るためにボランティアの方が旗を掲げて誘導している。車が止まらずに横切っていくこともあり、信号機の設置を依頼してもなかなか実現に至らない。警察等に依頼して、週に何回か朝の30分、小学生の登校時に立ち合いができないか。運転手も警察がいるだけで止まるので検討してほしい。	那須塩原警察署に、児童が登校する時間帯に立ち合いができるか確認したところ、可能であるとの回答をいただいたため、今回要望いただいた箇所について、対応していただくよう依頼しました。 しかしながら、週に何回立ち会い可能か、現場にどの位の時間居られるか等は、事件や事故の発生状況等により変動するため、確約できないとのことですので、御理解くださいますようお願いいたします。	A	那須塩原警察署に依頼し、該当箇所について、児童が登校する時間帯の立ち会いを行っています。

No.	地区	項目	意見要望	回答(7月3日)	分類	進捗状況(12月末日時点)
3	上厚崎2丁目	防犯カメラの設置	唐杉街道に防犯カメラを設置してほしい。昨今事故災害等がいつ起きてもおかしくない状況のため。	地域の犯罪防止を目的として、令和元年度より自治会を対象とした地域防犯カメラ設置費等補助事業を開始しています。 防犯カメラの設置につきましては、本事業を活用しての設置を御検討いただきますようお願いいたします。	E	地域防犯カメラ設置費等補助事業の導入について、検討をお願いします。

■保健福祉部

1	青木三区	生きがいサロンの実績報告	生きがいサロンは高齢者の方々の交流活動の機会づくりに素晴らしい制度である。市からの補助金で運営されているが、補助金交付申請や実績報告が高齢者には負担になっている。一定の様式があるのは仕方ないが、少しでも負担軽減ができないか。特に実績報告時は、様式第2号の出席者名簿は毎回その都度本人が自筆で記載しなければならない。補助金の加算は必要なく、規定額の範囲の場合、出席簿形式で参加人数を把握してはダメなのか。	生きがいサロン事業については、日頃より多大な御協力をいただき誠にありがとうございます。 さて、補助金の交付申請書類等の作成にあたっては、御苦勞おかけしておりますが、適正な補助事業を行う上で必要な書類となりますので御協力をお願いいたします。 また、指摘の補助金が規定額の場合の出席者名簿につきましては、皆様の意見等伺いながら検討させていただきます。	C	補助金が規定額であっても、原則、出席者名簿の提出をお願いします。
---	------	--------------	---	---	---	----------------------------------

■産業観光部

1	湯宮	農道舗装化	農地耕作条件改善事業で実施される湯宮地区農道舗装化の早期施行をお願いしたい。	昨年度事業を進める予定でしたが、台風19号災害の対応により遅れてしまいました。今年度事業を進めますので御協力をお願いします。	A	年度内発注に向けて進めています。
---	----	-------	--	--	---	------------------

No.	地区	項目	意見要望	回答(7月3日)	分類	進捗状況(12月末日時点)
-----	----	----	------	----------	----	---------------

■建設部

1	下厚崎渡辺	下厚崎歩道橋	昨年、約1年近くかけて歩道橋の補強、修理、改装工事があり全体がとてもきれいになった。しかし、階段の鉄板等の隙間(はがれ)が10数か所あり、危険で全く利用できない。以前からこの歩道橋の利用者は少数だった。朝夕などは車両の多い危険の十字路ですが、歩道橋の代わりにしっかりとした横断歩道であれば子どもたちの安全と自転車通学に便利かと思う。	県に確認したところ「下厚崎歩道橋は、共英小学校の児童等が利用する横断歩道橋です。また、本路線は日交通量が約15,000台と交通量の多い路線であり、近年人身事故等の自動車事故が多発しているため、それらの事故を防ぐためにも横断歩道橋は必要と考えています。歩道橋の階段蹴上部の剥がれについては、早急に補修します。御理解と御協力をお願いします。」との回答を得ておりますので、市としましても御理解、御協力をお願いします。	A	県において横断歩道橋(階段の鉄板等の隙間(はがれ))を補修しました。
2	下厚崎渡辺	市営下厚崎団地平屋8棟40戸の利用	下厚崎団地の平屋は昭和40年代に10棟建設されたものと思われるが、かなりの老朽化が進んでいる。現在8戸が生活し自治会会員にもなっていないが、独り住まいの方が多く、避難行動要支援者も少なくない。近所の方や民生委員の協力を得ているが、避難などについては大変無理がある。もっと住みやすい住宅へと考えられないものか。すべてが老朽化し周りも荒地となり、昼も夜も寂しい一角であることは間違いない。今後の土地や建物も含め、有効な利用計画をお願いしたい。	下厚崎団地の平屋住宅については、「市営住宅長寿命化計画」において、廃止、解体の上、売却を含めて、土地の有効活用を検討することとしています。居住者については、隣の中層タイプの住宅や、他の団地等への移転をしていただくよう、意向を確認しているところです。	A	市営下厚崎団地の平屋住宅については、現在、居住者の移転を進めています。 建物に関しては令和4年度の解体を目指しており、跡地利用については、売却を含め活用を検討していきます。
3	湯宮	側溝の流末管渠修繕	市道湯宮木綿畑本田線道路側溝の流末管修繕をお願いしたい。	道路側溝の流末管修繕については、現地確認を行い修繕を実施しました。	A	既に回答しておりますとおり、6月に完了しています。
4	上厚崎1丁目	国体道路渋滞対策に向けた計画策定(昨年度の要望に対する進捗確認)	国体道路の渋滞問題について昨年度に質問をし、交通量調査を行い交差点信号処理などの対応を要望したところだが、その後の状況についてお知らせ願いたい。	渋滞の状況については、特に通勤時間帯、国体道路から北側に向かって右折が難しいことを把握しております。 昨年度の回答と同様となりますが、ダイユーエイトの交差点及び唐杉街道交差点信号の右矢印の設置について、本年度も引き続き警察に要望するなど、渋滞解消に向けた取組を行ってまいります。	B	令和2年5月の「信号機の設置要望に関する調査」において当該箇所の要望を行っています。今後も引き続き警察に要望するなど、渋滞解消に向け努力していきます。

No.	地区	項目	意見要望	回答(7月3日)	分類	進捗状況(12月末日時点)
5	上厚崎1丁目	新幹線車両基地機能拡張計画	<p>車両基地拡大に伴い、基地に隣接した道路が国体道路を起点とし現在のクランク状態から直線的に改良されるとなれば、那須塩原駅までのアクセス性が格段に向上する。那須塩原駅の利用を促進するためにも、JR東日本と市が協力し新幹線沿線の道路整備を進めるべきと考えるが市はどう考えているか。車両基地拡張区域から那須塩原駅前の土地区画整理事業地までの道路は狭く、かつ踏切付近の変形十字路は見通しも悪いことから、一部の土地をJRから提供してもらいながらも道路整備すべきと考える。また、今回の車両基地拡大は東北新幹線以外の車両基地と聞いているが、基地を発着する新幹線が増発されることにより、那須塩原駅の発着本数は当然のことながら増加するのか。用地買収による対価の費用は土地所有者に支払われ、これを好機とと思っている地権者も多いと思う。しかし、長年住み慣れ地域コミュニティを醸成してきたものが無くなるという目に見えない損失を地元で与えることになる。那須塩原駅が立地していることで、地域の発展に大きく貢献していることは十分に認識しているが、JR東日本は公共交通の重要な担い手であるという社会的責任の重い会社として、地域全体のことにどこまで配慮しながら整備しようとしているのか、その姿勢が問われていると思うので、市としても積極的に関与してほしい。</p>	<p>質問の市道(市道新幹線側道西3号線)につきましては、JR東日本が上大塚新田他地内の既存の車両基地を拡張することから、市道の機能補償を受けるために、国体道路(市道総合グランド西線)から那須塩原駅前の区画整理事業地まで市道を付け替えるものです。</p> <p>当初は、現市道の機能補償の観点から、幅員6メートルでの整備予定でしたが、那須塩原駅と黒磯駅を結ぶ路線として、現在一定の交通量があること、また、那須塩原駅周辺の将来計画にも寄与できるため、幅員の増加分4メートルを本市が負担することで、歩道を加えた全幅員10メートルの計画で、JR東日本と実施に向けた協議を進めています。</p> <p>また、車両基地拡大に伴う那須塩原駅発着の新幹線の発着本数についてJR東日本に確認したところ「新幹線の運行ダイヤはお客様の利用状況を踏まえながら速達性と利便性というそれぞれの使命を満たすべく決めています。将来的な運行ダイヤについては現時点では決まっておらず、今後お客様の御利用状況を踏まえて検討してまいります。今後とも御利用いただけますようお願いいたします」との回答でした。</p>	C	市道整備については、引き続き関係機関協議や用地交渉を行っているところです。また、新幹線の発着本数については、7月3日にJR東日本が回答していますとおり、今後の需要や利便性などを考慮し検討することです。

■上下水道部

1	上厚崎2丁目	下水道設置	<p>上厚崎2丁目は住宅地で軒数も増え排水処理に困惑している。環境衛生的にも下水道設置をお願いしたい。他の旧下水道工事と順番があると願うが配慮してほしい。</p>	<p>上厚崎2丁目については公共下水道の全体計画区域に含まれておりますので、現在事業を進めている事業計画区域の整備が完了した後、整備区域の拡大を検討してまいります。</p>	C	現在の事業計画区域の整備は令和7年度までの計画期間となっており、区域拡大等の検討についてはそれ以降に行うこととなります。
---	--------	-------	---	--	---	--